

The Hawaii Japanese School

(2013年4月6日)

学 校 だ よ り (1)

事務所：947-3111 授業日：291-1591 <http://www.hjschl.org> e-mail info@hjschl.org

新年度を迎えて

財団法人 ハワイ日本人学校

会長 堀井 健史

新入生の皆様、保護者の皆様、ご入園、ご入学おめでとうございます。在校生の皆さんも、気持ちを新たに新年度を迎えられたことと思います。

レインボー学園は、今年、創立39周年、来年は40周年の節目の年となります。幼稚園部につきましては、応募者増に対応し、昨年度よりさくら組を1クラス増やし4クラスとしました。その結果、今年度は、もみじ組も4クラスとなり、また、中学への進学者の増に対応し、中学1年を2クラスとしました。在校生は、540名という規模になりました。

レインボー学園は、日本語での教育を通して、国際性豊かな、日米の懸け橋となれるような子供達を育成することをミッションとしております。ホノルルというアロハ・スピリッツをベースに、歴史的に異文化が調和し、人種的、宗教的な対立のない(少ない)社会は、未来のグローバル社会の理想的な形態を先取りした社会と考える人もいます。また、レインボー学園は、日本への帰国を前提とした駐在員の子女のための学校から、ハワイでの永住を前提とした家庭の子女が大多数(約80%)を占めるように変化してきております。そうした中で、学園としてのミッションを達成するとともに、保護者の皆様のご期待に、どのように応えていくかが、理事会・運営委員会が校長先生、教職員の方々とともに考えていくべき課題だと思っております。今後とも、現実的な知恵をしぼっていききたいと考えております。

当校は、会員費・学期会費等の収入もさることながら、日本国政府からの補助、日本国総領事館のご支援、地元の日系企業・個人からのご寄付、保護者・顧問・理事等のボランティア活動、校舎を借用させて戴いているカイクミ中学校等コミュニティのご協力等々、各方面から支えられて運営されております。このことを常に念頭に置き、ハワイの日系社会に脈々と流れる「おかげさまで」の気持ちを忘れずに、より効果的な運営に貢献していければと、思いを新たにしております。

学習については、生徒の皆様の努力が大切なことは言うまでもありませんが、現地校の宿題、クラブ活動、習い事等と両立していくことは容易なことではありません。ご家族の励まし、時間管理での助言、ご家庭での学習支援も非常に重要なことです。日本語、特に、漢字の学習は大変な労力を要することですが、日本語のみならず、今後ビジネスに限らずあらゆる分野で重要になると思われる中国語の学習にも役に立つものと思っておりますので、是非頑張ってくださいと思っております。

理事会としては、当校のミッションをより良く達成できるように、新年度も尽力したいと思います。引き続き、学校運営に対するご理解、ご協力とご鞭撻のほど、お願い申し上げます。